



南箕輪村の農業の将来を 一緒に考えてみませんか

私たちの農業・農地の未来を創る
「地域計画」の策定が始まります



今後(10年後)の南箕輪村の農業を
どのように継承・発展させていく
か皆さんで考え、話合いましょう

南箕輪村産業課

お問い合わせ TEL : 0265-72-2176
E-mail : nousei-c@vill.minamiminowa.lg.jp

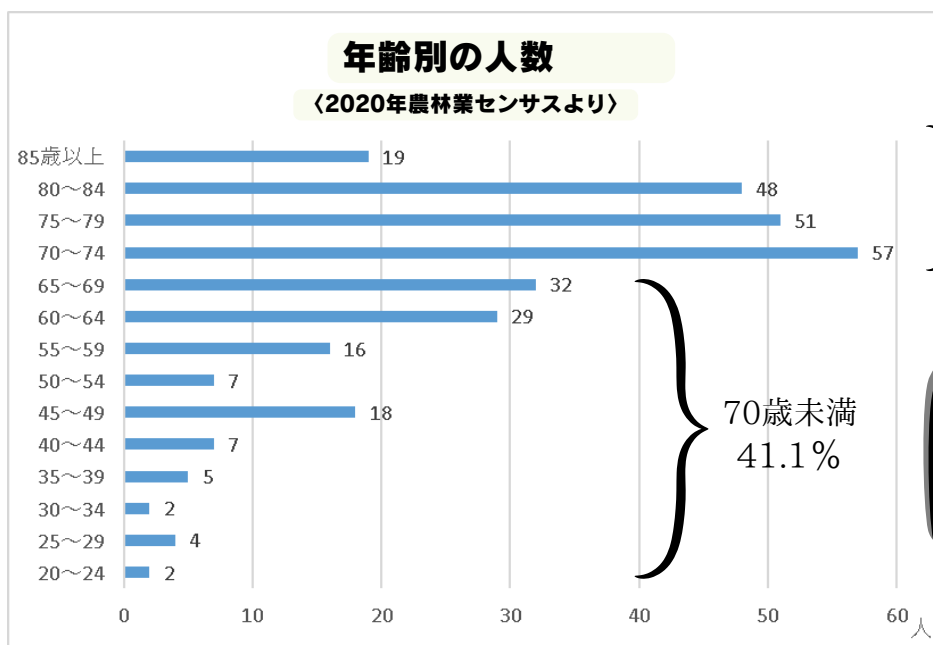


Q このままだと南箕輪村の農業の「現在の働き手」はどうなる？

農林業センサスによると、南箕輪村の2020年の基幹的農業従事者数は297人で、**10年前より約1割減少**しています。

このうち、**70歳以上の働き手は約6割**です。この農業者は、10年後には80歳を超えることから、農業者の高齢化が急加速、担い手が大量にリタイアしてしまうことが懸念されます。

※基幹的農業従事者とは…ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。



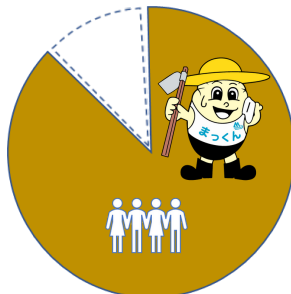
**70歳以上
58.9%**

**2035年には
働き手の6割が
85歳超!!**

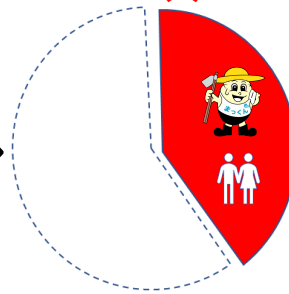
**2010年
339人**



**2020年
297人**



**2035年には…
122人?!**



**10年前よりも
1割減**

**85歳以上の方が
リタイアしたら
6割減**

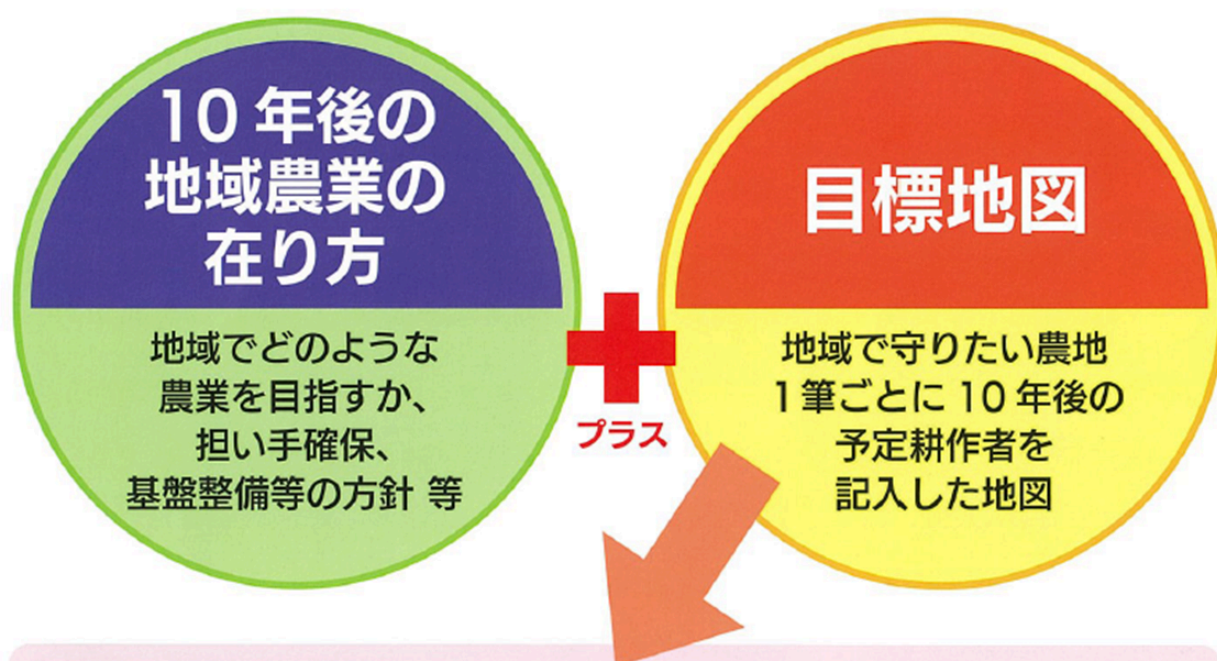


Q 地域計画ってどんなもの？



10年後、地域の農業をどんな農業にしていきたいか、大切な農地を、どう守り、次の世代につないでいくかを話し合い、地域の皆さんの希望する方向を明らかにする計画です。

Q 地域計画の中身は？



【作り方】

農地所有者の意向や、農地を借りたい担い手の意見等をもとに農地1筆ごとに10年後、耕作する方のお名前を地図に記入していきます

山田太郎	山田太郎	今渡保子	松本次郎	今渡保子	今渡保子
山田太郎	山田太郎	信濃重作	今渡保子	長野花子	上田三郎
山田太郎	山田太郎	長野花子	長野重作	今渡保子	長野花子
今渡保子	上田三郎	長野重作	山田太郎	長野花子	松久四郎
上田三郎	信濃重作	松本次郎	今渡保子	長野重作	長野花子
原耕作組合 (現任)	原耕作組合 (現任)	原耕作組合 (現任)	原耕作組合 (現任)	長野花子	松久四郎

〈目標地図の記載イメージ (10年後)〉



早めに「将来の耕作者」を決めた地図を作っておくことで、現在の耕作者が耕作をやめられた時に、円滑に農地を次の耕作者に引き継ぐことができます。





南箕輪村の農業を継承していくために



自分が耕作できなくなったときに、農地をだれかに託さないで農地は荒れてしまいます。

託す相手が、担い手であれば農地は末永く安定的に活用され、地域の農業振興、農村景観の維持が期待されます。

このため、貸したい人の農地を、借りたい人に的確に橋渡ししていくことが大切です。そのためには、皆さんのお考えをお聞かせいただくことが必要です。

皆さんが所有又は耕作されている農地について、どうなっていたらいいのでしょうか？

この機会に、ぜひ考えてみてください。



地域の話し合いにご参加ください



農地を耕作する人が減少している中、南箕輪村の農業、農地を今後どうしたら将来に継承していけるのかについて、今後、話し合いを行います。

お住まいの地区や、所有している農地のある地区で「地域計画の話し合いをするよ！」と声が掛かったら、ぜひ、お仲間と一緒に参加してください。

その時点では自分に明確な考えがなかったり、いいアイデアがなくても、たくさんの皆さんに参加いただき、いろいろな意見や話を聞いてるうちに、きっと良い考えが生まれます。（「3人寄れば文殊の知恵」とも言いますよね！）



自分が生まれ育った「ふるさとの農業、農地への思い」を共有し、将来どんな状況になれば嬉しいか、幸せに暮らせるか、次の世代につなげるためにそれぞれ何ができるのかを、地域の皆さんと一緒に考えましょう。

